議案第11号

佐野市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の改正に ついて

佐野市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正 する条例を次のように定めます。

令和7年2月14日提出

佐野市長 金 子 裕

佐野市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を 改正する条例

佐野市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例(平成26年 佐野市条例第32号)の一部を次のように改正する。

第17条第1項第2号中「栄養士」の次に「又は管理栄養士」を加える。 第26条中「厚生労働大臣」を「内閣総理大臣」に改める。

附則

この条例は、令和7年4月1日から施行する。ただし、第26条の改正規 定は、公布の日から施行する。

理 由

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い食事の提供の特例に係る要件を改め、及び所要の規定を整備するため本条例を改正したいので提案するものです。

議案第11号参考資料

佐野市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の改正案 新旧対照表

現行

(食事の提供の特例)

第17条 次に掲げる要件を満たす家庭的保育事業者等は、前条第1項の規定にかかわらず、当該家庭的保育事業者等の利用乳幼児に対する食事の提供について、次項に規定する施設(以下「搬入施設」という。)において調理し家庭的保育事業所等に搬入する方法により行うことができる。この場合において、当該家庭的保育事業者等は、当該食事の提供について当該方法によることとしてもなお当該家庭的保育事業所等において行うことが必要な調理のための加熱、保存等の調理機能を有する設備を備えなければならない。

- (1) (略)
- (2) 当該家庭的保育事業所等又はその他の施設、保健所、市等の栄養士により、献立 等について栄養の観点からの指導が受けられる体制にある等、栄養士による必要な配 慮が行われること。
- $(3)\sim(5)$ (略)
- 2 (略)

(保育の内容)

第26条 家庭的保育事業者は、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準(昭和23年厚生 省令第63号)第35条に規定する<u>厚生労働大臣</u>が定める指針に準じ、家庭的保育事業の特 性に留意して、保育する乳幼児の心身の状況等に応じた保育を提供しなければならな い。 (食事の提供の特例)

第17条 次に掲げる要件を満たす家庭的保育事業者等は、前条第1項の規定にかかわらず、当該家庭的保育事業者等の利用乳幼児に対する食事の提供について、次項に規定する施設(以下「搬入施設」という。)において調理し家庭的保育事業所等に搬入する方法により行うことができる。この場合において、当該家庭的保育事業者等は、当該食事の提供について当該方法によることとしてもなお当該家庭的保育事業所等において行うことが必要な調理のための加熱、保存等の調理機能を有する設備を備えなければならない。

TF.

案

改

- (1) (略)
- (2) 当該家庭的保育事業所等又はその他の施設、保健所、市等の栄養士<u>又は管理栄養</u> 士により、献立等について栄養の観点からの指導が受けられる体制にある等、栄養士 又は管理栄養士による必要な配慮が行われること。
- $(3)\sim(5)$ (略)
- 2 (略)

(保育の内容)

第26条 家庭的保育事業者は、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準(昭和23年厚生省令第63号)第35条に規定する内閣総理大臣が定める指針に準じ、家庭的保育事業の特性に留意して、保育する乳幼児の心身の状況等に応じた保育を提供しなければならない。